

# 車載用映像機器・オーディオ機器に関する取付上のご注意

お客様が機器を安全に使用していただくために必ず守らなければいけない機器取り付け上の注意事項を記載しています。機器の取付前に必ずお読みいただき、内容を充分ご理解の上、機器の取付を行って下さい。

機器の取付、取扱いについては、製品に同梱されている取付説明書及び取付要領書に基づき、正しく行ってください。

## 安全に正しくお取付けいただくために

ここに記載した注意事項と絵表示は、機器を正しく安全に取付けていただき、取付作業者と機器を使用されるお客様やその他の人々への危険、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

誤った取付けにより生じる危害、損害の程度を次の2つに区分して表示しています。

### 警告

取付けを誤った場合に、取付作業者または取付後の製品の不具合によって、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 注意

取付けを誤った場合に、取付作業者または取付後の製品の不具合によって、使用者が傷害を負う可能性または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

注意事項の絵表示と意味は次の通りです。



△記号は一般的な「警告」・「注意」を促す内容があることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は指はさまれ注意)が描かれています。



⊘記号は一般的な「禁止」の行為であることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



❗記号は行為を「強制」(必ず行う)を指示する内容を告げるものです。

# 警告

取付ける車のバッテリー電圧を確認する...

車載用機器は12V車用と24V車用があります。12V車用機器を24V車に誤って取付けた場合には、火災や故障などの原因となります。



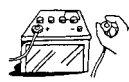
コード類は、取付説明の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく...

ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。



配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す...

ショート事故による感電や怪我の原因となります。



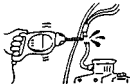
走行中は運転者による携帯電話機の接続や取りはずしを行わない...

運転者が行う場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。



車体に穴を開けて取付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上これらと干渉や接触することがないように注意する...

パイプ類などの破損などにより、火災や故障などの原因となります。



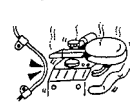
走行中、運転者は電話を受けない...

運転者が電話を受ける場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。

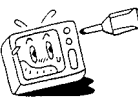


接続コード類の配線は高熱部や回転部を避けて行う...

コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。特にエンジンルーム内の配線にはご注意ください。



機器を分解したり、改造しない...  
事故や火災、感電の原因となります。



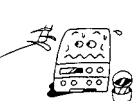
エアバックシステム装着車に接続コード類の配線をする場合は、システムの作動に影響する場所に配線しない...

エアバックが正常に作動しないと、万一のとき、事故や怪我の原因となります。



雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこりの多いところへは取付けない...

本機に水や湿気、ほこりが混入すると発煙や発火の原因となることがあります。



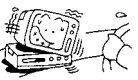
機器を次のような場所には取付けない...  
運転操作を妨げたり、外れたりして、交通事故や怪我の原因となります。

- ・前方の視界を妨げる場所
- ・ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所
- ・同乗者に危険を及ぼす場所

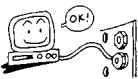


振動の多いところなど、しっかりと固定できないところには取付けない...

外れて事故や怪我の原因となることがあります。



正規の接続をする...  
誤った接続をすると、火災や事故の原因となることがあります。



## 警告

必ず付属の部品を指定通り使用する...  
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。



走行中、運転者は電話をかけない...  
運転者が電話をかける場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。



車体に穴を開けて機器の取付あるいはコード類の配線を行ったときは、空けた穴のすき間やコードとのすき間をシリコン接着剤などで密封する...  
開口部とコード類との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。



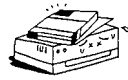
アンテナを取付ける場合は、アンテナのエレメントが車幅からはみ出さない場所、また車の前後からはみ出さない場所に取付ける...  
歩行者などに接触して事故の原因となることがあります。



車体やネジ部分、シートレールなどの可動部に配線をはさみ込まない...  
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。



機器の通風穴や放熱部をふさがない...  
通風穴や放熱部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



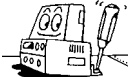
コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する...  
コード類が車体部分との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。



機器の電源端子をバッテリーに直接接続する場合は、指定容量以上の電源コードを使用する...  
指定容量以下のコードを使用すると、電流容量をオーバーし、火災や感電の原因となることがあります。



車体のビスを使用して取付けを行うときは、ネジがゆるまないように確実に締め付ける...  
ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となることがあります。



車体のボルトやナットを使用して本機を取付ける場合は、ステアリング、シートレールブレーキ系統、ガソリタンクなどの重要保安部品は絶対に使用しない...  
これらを使用すると制動不能や故障、発火の原因となることがあります。



# 車載用映像機器・オーディオ機器に関する取扱上のご注意

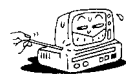
## 使用上のご注意

### 警告

機器の放熱部に手をふれない...  
機器の放熱部は40℃～50℃になり、火傷の原因となることがあります。



ビデオ入力端子や本体と表示パネルとの間にできるすき間に異物を入れない...  
火災や感電の原因となることがあります。



アンテナの折れ曲がった状態で使用しない...  
歩行者などに接触して怪我の原因となることがあります。



ディスク挿入口、カセットテープ挿入口に異物を入れない...  
火災や感電の原因となることがあります。



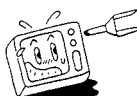
樹脂加工部に対してベンジンやシンナーなどの溶剤を使用しない...  
部品変形により故障して、火災などの原因となることがあります。



ディスク挿入口、カセットテープ挿入口に手や指を入れない。また、モニターディスプレイなどの表示パネル開閉時に手や指を挟まれないよう注意する...  
怪我の原因となることがあります。



機器を分解したり、改造しない...  
事故や火災、感電の原因となります。



運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する...  
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。



音がでないなどの故障状態で使用しない...  
事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買上げの販売店または最寄りの弊社代理店に相談して下さい。



機器を車載用として以外は使用しない...  
感電や怪我の原因となることがあります。



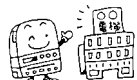
万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなど異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買上げの販売店または、最寄りの弊社代理店に相談する...  
そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。



走行中は、ピラーアンテナやルーフアンテナの引き伸ばし操作をしない...  
運転操作に支障をきたし、事故の原因となります。



機器の取付・取付けの変更は、安全のため必ずお買上げの販売店または弊社代理店に依頼する...  
専門技術と経験が必要です。



ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する...  
規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

